

令和4（2022）年度

収支決算書

令和4年4月 1日から

令和5年3月31日まで

公益財団法人大阪交通災害遺族会

令和4(2022)年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,798,051	8,467,358	330,693
流動資産合計	8,798,051	8,467,358	330,693
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	9,963,100	9,963,100	0
当座預金	36,900	36,900	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2)特定資産			
交通遺児健全育成活動基金	159,019,723	171,480,056	△ 12,460,333
パンジー基金	82,431,844	84,745,944	△ 2,314,100
佐倉井基金	21,381,617	22,363,717	△ 982,100
高野基金	47,147,148	49,174,409	△ 2,027,261
森田美智子基金	12,745,302	13,117,102	△ 371,800
緊急援護資金	3,726,625	3,726,625	0
育英資金	31,569,262	32,628,130	△ 1,058,868
貸倒引当金	△ 2,842,250	△ 2,842,250	0
特定資産合計	355,179,271	374,393,733	△ 19,214,462
(3)その他固定資産			
器具備品	51	84	△ 33
電話加入権	80,000	80,000	0
投資有価証券	625,746	625,746	0
その他固定資産合計	705,797	705,830	△ 33
固定資産合計	365,885,068	385,099,563	△ 19,214,495
資産合計	374,683,119	393,566,921	△ 18,883,802
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	106,160	105,762	398
未払金	52,846	100,119	△ 47,273
流動負債合計	159,006	205,881	△ 46,875
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,037,050	6,487,870	549,180
固定負債合計	7,037,050	6,487,870	549,180
負債合計	7,196,056	6,693,751	502,305
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	355,179,271	374,393,733	△ 19,214,462
指定正味財産合計	355,179,271	374,393,733	△ 19,214,462
(うち基本財産への充当額)	—	—	—
(うち特定資産への充当額)	(355,179,271)	(374,393,733)	—
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	12,307,792	12,479,437	△ 171,645
(うち特定資産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	—
正味財産合計	367,487,063	386,873,170	△ 19,386,107
負債及び正味財産合計	374,683,119	393,566,921	△ 18,883,802

令和4(2022)年度 決算書(正味財産増減計算書)
 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
 公益財団法人 大阪交通災害遺族会

単位:円

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	40,000	40,000	0	
特定資産運用益	8,646,042	3,918,079	4,727,963	
受取寄付金	9,662,621	11,293,943	△ 1,631,322	
補助金収益	446,000	530,000	△ 84,000	
受取寄付金等振替額	1,058,924	1,083,070	△ 24,146	
雑収益	145,589	72	145,517	
経常収益計	19,999,176	16,865,164	3,134,012	
(2) 経常費用				
① 事業費				
給料手当	10,130,292	10,054,164	76,128	
退職給付費用	516,229	749,113	△ 232,884	
福利厚生費	1,346,650	1,285,427	61,223	
旅費交通費	432,058	296,382	135,676	
通信運搬費	867,258	911,486	△ 44,228	
消耗什器備品費	40,927	0	40,927	
賃借料	1,092,811	1,099,093	△ 6,282	
光熱水料費	189,680	150,829	38,851	
支払手数料	205,823	260,792	△ 54,969	
雑費	389,432	313,954	75,478	
会場費	1,194,504	482,700	711,804	
材料費	14,608	165	14,443	
記念品費	549,669	574,165	△ 24,496	
奨学祝金	30,000	225,000	△ 195,000	
製本印刷費	1,073,600	1,585,972	△ 512,372	
諸謝金	52,274	22,274	30,000	
損害保険料	86,546	61,668	24,878	
減価償却費	33	6,275	△ 6,242	
育英資金一部免除金	1,056,000	1,080,000	△ 24,000	
事業費計	19,268,394	19,159,459	108,935	
② 管理費				
給料手当	646,616	641,756	4,860	
退職給付費用	32,951	47,817	△ 14,866	
福利厚生費	85,958	82,050	3,908	
旅費交通費	15,732	13,128	2,604	
通信運搬費	10,651	10,422	229	
消耗什器備品費	2,614	0	2,614	
賃借料	67,929	67,887	42	
光熱水料費	12,109	9,629	2,480	
支払手数料	12,786	16,081	△ 3,295	
雑費	14,181	11,970	2,211	
損害保険料	900	900	0	
管理費計	902,427	901,640	787	
経常費用計	20,170,821	20,061,099	109,722	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 171,645	△ 3,195,935	3,024,290	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 171,645	△ 3,195,935	3,024,290	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 171,645	△ 3,195,935	3,024,290	
一般正味財産期首残高	12,479,437	15,675,372	△ 3,195,935	
一般正味財産期末残高	12,307,792	12,479,437	△ 171,645	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金等	0	0	0	
指定正味財産評価損益等	△ 18,155,538	△ 9,592,599	△ 8,562,939	
一般正味財産への振替額	△ 1,058,924	△ 1,083,070	24,146	
当期指定正味財産増減額	△ 19,214,462	△ 10,675,669	△ 8,538,793	
指定正味財産期首残高	374,393,733	385,069,402	△ 10,675,669	
指定正味財産期末残高	355,179,271	374,393,733	△ 19,214,462	
III 正味財産期末残高	367,487,063	386,873,170	△ 19,386,107	

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券:償却原価法(定額法)を採用している。

その他有価証券:時価のあるものは決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(2) 固定資産等の減価償却の方法

器具備品:定率法による減価償却を実施している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金 : 緊急援護資金及び育英資金の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

退職給付引当金 : 職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
交通遺児健全育成活動基金	171,480,056	45,870,008	58,330,341	159,019,723
パンジー基金	84,745,944	7,387,600	9,701,700	82,431,844
佐倉井基金	22,363,717	1,151,610	2,133,710	21,381,617
高野基金	49,174,409	3,812,921	5,840,182	47,147,148
森田美智子基金	13,117,102	1,081,300	1,453,100	12,745,302
緊急援護資金	3,726,625	215,000	215,000	3,726,625
育英資金	32,628,130	12,035,056	13,093,924	31,569,262
貸倒引当金	△ 2,842,250	2,842,250	2,842,250	△ 2,842,250
小計	374,393,733	74,395,745	93,610,207	355,179,271
合計	384,393,733	74,395,745	93,610,207	365,179,271

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	10,000,000	0	10,000,000	
小計	10,000,000	0	10,000,000	0
特定資産				
交通遺児健全育成活動基金	159,019,723	159,019,723	0	0
パンジー基金	82,431,844	82,431,844	0	0
佐倉井基金	21,381,617	21,381,617	0	0
高野基金	47,147,148	47,147,148	0	0
森田美智子基金	12,745,302	12,745,302	0	0
緊急援護資金	3,726,625	3,726,625	0	0
育英資金・育英基金	31,569,262	31,569,262	0	0
貸倒引当金	△ 2,842,250	△ 2,842,250	0	0
小計	355,179,271	355,179,271	0	0
合計	365,179,271	355,179,271	10,000,000	0

5. 担保に供している資産
担保に供している資産はない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	958,219	958,168	51
合 計	958,219	958,168	51

7. 保証債務等の偶発債務
保証債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価、及び評価損益 (単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
利付国債(20年)	9,963,100	9,683,000	△ 280,100
合 計	9,963,100	9,683,000	△ 280,100

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 (単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
クリスマスの集い助成金	大阪府共同募金会	0	222,000	222,000	0	—
	大阪児童福祉推進基金	0	100,000	100,000	0	—
NHK歳末たすけあい	大阪府共同募金会	0	24,000	24,000	0	—
Co-seiふれあい基金	大阪厚生信用金庫	0	100,000	100,000	0	—
合 計		0	446,000	446,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
育英資金一部免除等による振替額等	1,058,924
合 計	1,058,924

11. 関連当事者との取引の内容
該当事項はない。

12. 重要な後発事象
該当事項はない。

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記3. に記載をしているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,842,250	2,842,250	2,842,250	0	2,842,250
退職給付引当金	6,487,870	549,180		0	7,037,050

令和4(2022)年度 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
1. 流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	32,807
当座預金	りそな銀行大手支店	運転資金として	1,307,467
普通預金	三井住友銀行大阪公務部	運転資金として	1,734,992
	りそな銀行大手支店	運転資金として	11,401
	大和ネクスト銀行毘沙門支店	運転資金として	1,486,354
	大阪厚生信用金庫	運転資金として	247,802
	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,611,724
	大阪貯金事務センター	運転資金として	1,524,622
	りそな銀行募金口	運転資金として	840,882
流動資産 合計			8,798,051
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	第156回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している	9,963,100
当座預金	りそな銀行大手支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に使用している	36,900
基本財産 合計			10,000,000
(2)特定資産			
交通遺児健全育成活動基金			
投資有価証券	第143回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	40,339,942
	第44回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	56,845,018
	第52回利付国債(30年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	26,107,110
	第181回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	34,352,850
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	124,950
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	612,600
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	637,253
小計			159,019,723
パンジー基金			
投資有価証券	第143回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	81,249,000
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	1,182,844
小計			82,431,844

佐倉井基金			
投資有価証券	第173回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	20,940,040
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	441,577
小計			21,381,617
高野基金			
投資有価証券	第169回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	13,478,947
	第171回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	27,064,360
	杏の実(ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン)他	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	3,786,368
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	925,290
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	1,678,982
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	213,201
小計			47,147,148
森田美智子基金			
投資有価証券	第145回利付国債(20年)	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	12,361,800
定期預金	大阪厚生信用金庫	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業に使用している	383,502
小計			12,745,302
緊急援護資金			
普通預金	ゆうちょ銀行	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、緊急援護資金に使用している	2,444,625
緊急援護資金貸与金		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、緊急援護資金の貸与者への貸与残高である	1,282,000
小計			3,726,625
育英資金			
普通預金	ゆうちょ銀行	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、奨学資金に使用している	12,009,512
育英資金貸与金		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、奨学資金の貸与者への貸与残高である	19,559,750
小計			31,569,262
貸倒引当金		貸与金の貸倒に備えたもの	△ 2,842,250
特定資産 合計			355,179,271
(3)その他固定資産			
器具備品	パソコン等	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	51
電話加入権	2回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	80,000
投資有価証券	第169、173回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理事業で使用している	625,746
その他固定資産 合計			705,797
固定資産 合計			365,885,068
資産合計			374,683,119



1. 流動負債			
預り金		社会保険、源泉所得税預り等	106,160
未払金		社会保険、携帯電話代	52,846
流動負債 合計			159,006
2. 固定負債			
退職給付引当金		従業員に対する退職金の引当金	7,037,050
固定負債 合計			7,037,050
負債合計			7,196,056
正味財産			367,487,063

監査報告書

令和5（2023）年4月25日

公益財団法人大阪交通災害遺族会
理事長 丹羽正子 殿

公益財団法人大阪交通災害遺族会

監事 北岡慎吾 
監事 松元美保 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、「一般社団法人及び一般財団法人」に関する法律第197条において準用する第99条第1項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項の規定に基づき本監査報告書を成し、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。